



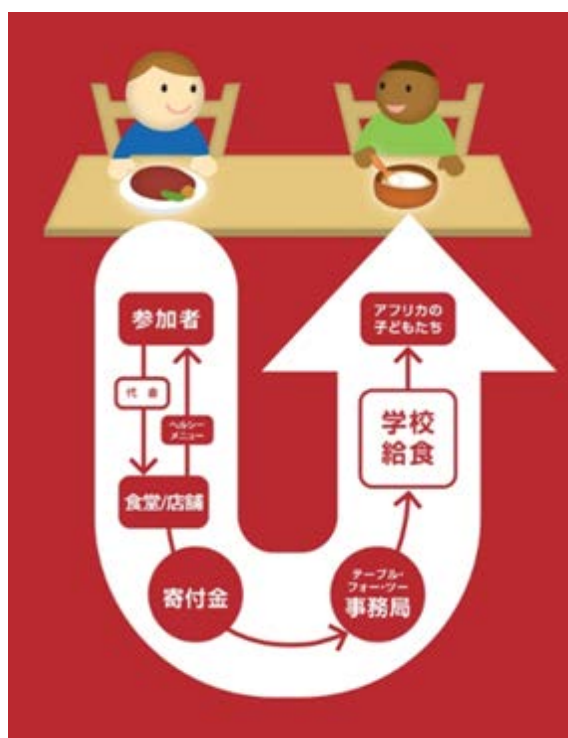
寄附集めと活動が一体となったプログラムの提供 ～ 認定 NPO 法人 TABLE FOR TWO International の取組 ～

団体の活動概要

認定 NPO 法人 TABLE FOR TWO International（以下「TFT」という。）は、世界で約 10 億人が飢餓や栄養失調で苦しむ一方、20 億人近くが食べ過ぎによる肥満状態にあると言われている深刻な食の不均衡を解消することを目的として、2007 年に創設。企業・学校・官公庁・病院等（以下、「企業等」）の社員食堂やレストラン等において、対象となるヘルシー志向メニュー・食品を購入してもらうことにより寄附の原資を得て、アフリカ・東南アジアの学校給食を提供する支援活動を行っている（以下、この仕組みを「TFT プログラム」という。）。

寄附手法の特徴

TFT プログラムでは、プログラムに参加している企業等の社員食堂やレストラン等において、対象のヘルシー志向のメニュー・食品を購入してもらうことにより、1 食につき 20 円（または値段の数%）の寄附金が TFT 事務局に寄せられる。この寄附金により、パートナーシップを結んでいる現地の団体を通して、アフリカ・東南アジアの学校に通う子どもたちに 1 食分の給食が届けられている。



なお、社員食堂等において提供されるメニュー・食品は、TFT が作成した『TFT ヘルシーメニュー・ガイドライン』に即したものとすること。ガイドラインの主な規定は以下のとおり。

1. 1 食当たりのカロリーが通常よりやや低く抑えられている¹。
デスクワークが主となる職場の食堂：730kcal 程度（680～800kcal）
工場や軽作業を伴う職場の食堂：800kcal 程度（720～870kcal）
2. 栄養バランスが適正。
3. 野菜を多く含む。

1 厚生労働省の定める「日本人の食事摂取基準（2010 年度）」を参照。一日の運動量により幅がある。（出所：TFT ホームページより）

また、レストランにおいて提供される食事メニュー・ドリンクメニューについても、カロリーや素材等に関してガイドラインが規定されている。

TFT プログラムに参加している企業等は、日本国内では 680 程度とのこと。また、TFT プログラムを海外に広める活動もしており、アメリカをはじめヨーロッパやサウジアラビア、韓国、香港、ベトナムなど 12 カ国（2014 年現在）で現地の団体が実施しており、アフリカや東南アジアの 7 カ国の学校に、約 33,760,000 食（2015 年 4 月末日時点）の給食が届けられているとのこと。

□ 多くの企業等が TFT プログラムに参加している理由

○身近でわかりやすい

ヘルシーな食事により自分たちの健康増進と、途上国の子どもへの食の支援という二つの課題を同時に解決しており、生活に身近な「食」を通じて、わかりやすい仕組みで社会貢献できる。

○気軽さと負担感の少なさ

対象となるヘルシーメニューを利用するだけで TFT プログラムに参加可能であり、誰でも気軽に参加することができる。また、TFT プログラム参加企業等の負担も、ヘルシーメニューの導入や TFT プログラム参加当初の社内周知、毎月の寄附金の送金程度であり、負担感が少ない。

なお、TFT プログラムの参加がきっかけで、CUP FOR TWO²や寄附付き商品の導入、プログラム参加企業等の社員による TFT へのプロボノ支援へとつながるケースもあるとのこと。

□ 学校給食が現地の人たちにもたらすもの

1 食の給食は現地の人たちに想像以上の効果をもたらしており、これまで満足な食事ができなかった子どもたちは、給食があることで学校に積極的に通うようになり、その結果、子どもたちの健康状態が改善されると同時に就学率及び進学率も飛躍的に上昇しているとのこと。

加えて、給食づくりは子どもたちの親や地域住民によって運営されているところ、この運営を通して学校教育や栄養に配慮することの大切さに気付いてもらえるなど、運営に携わる人々にも大きな変化が生まれているとのこと。さらに、子どもたちのより良い未来のために、給食づくりの運営を通して貢献していきたいと考える人々も増えているとのこと。

認定 NPO 法人 TABLE FOR TWO International

設立年	2007 年
代表理事	小暮 真久
URL	http://jp.tablefor2.org/index.html
2013 年寄附収入	141,171,273 円

² 社内のコーヒーマシーンや喫茶スペース、自動販売機などのヘルシードリンクの売上げの一部が、TFT を通じてアフリカ・東南アジアの子どもたちの食の支援となるもの。（出所：TFT ホームページより）